

大気環境に関する国際協力推進費



【令和7年度要求額 332百万円（302百万円）】

東アジア地域の大気環境改善のための国際協力を推進します。

1. 事業目的

アジア地域を始めとする途上国において依然として深刻な課題である大気汚染への対策のため、多国間枠組であるEANETの活動、TEMMの下での大気環境改善の取組、国際機関と連携した大気汚染と気候変動とのコベネフィット・アプローチの推進、持続可能な窒素管理の行動等を通じて、我が国の知見・経験の共有、能力開発等の国際協力を推進する。

2. 事業内容

(1) EANETの推進

国連環境総会(UNEA)決議を受けて、東アジア地域13カ国が加盟する東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)の活動を推進する。

(2) TEMMの下での大気環境改善

日中韓サミットを受けて、日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)の下での大気環境改善の取組として、大気汚染に関する日中韓三カ国政策対話と、日中韓にモンゴルを加えた黄砂の共同研究を推進する。

(3) コベネフィット・アプローチ推進

大気汚染と気候変動とのコベネフィット・アプローチ推進のため、国際的な研究機関である国際応用システム分析研究所(IIASA)との共同研究やアジア・コベネフィット・パートナーシップによる能力強化を推進する。

(4) 持続可能な窒素管理

持続可能な窒素管理に関する行動計画を実施するとともに、国際展開によりアジア諸国の窒素管理に貢献する。

3. 事業スキーム

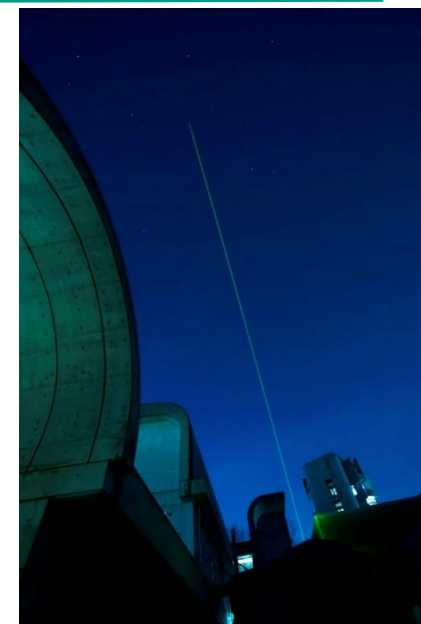
■事業形態 ①③請負業務、拠出金 ②④請負業務

■実施期間 平成14年度～

4. 事業イメージ



東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)



レーザーレーダーによる黄砂の観測

お問合せ先： 環境省 水・大気環境局 環境管理課

電話：03-5521-8198